

# 世界週報

大正九年十月九日 第三種郵便物認可  
昭和廿四年三月廿八日 運輸省特別扱  
承認雑誌第三八三三号(旬刊)の日発行

1952年 1月1日発行 第33卷第1号

新年第一増大号

転機の世界



☆ 須磨弥吉郎  
☆ 炉辺随想

現地報告  
ウォール街と  
ロンバート街

世界の労働運動

★51年から52年へどう動いているか

イラン紛争の鍵 II ア・イ社事業報告全文  
日・米・加漁業条約 II 全文と解説  
西独の再軍備と経済情勢

☆ アトミック・エージの新春机辺に贈る

原子力2題  
◇ 原子力外交の万華鏡 ◇  
◇ “平和的利用”の問題 ◇



議長連国ポネ  
一本号の界世の顔

☆ ワシントン詣で日本人評判記  
☆ 英国の食生活—ロンドンだより  
☆ 現地報告—カルカタ・カラチ  
☆ 新刊紹介—クレムリン宮壁の亀裂  
☆ 世界の論調—世界ニューズ

◇ 主・要・内・容 ◇

時事通信社





# 最近に「お一け一」 「一世一界一」 「一働一運一動一」の「一展一望」

調査・編  
大原社会問題研究所

さいきんの国際労働運動の特徴は、つぎの諸点にある。これらの傾向は、一九五二年の運動にひきつがれ、拡大されるだろう。

【一】 勤労者の生活改善をめざす運動のきわめて広汎な展開、その最後のな手段である「お一け一」の長期化。

西欧諸国および植民地、従属諸国においてはもちろんのこと、とくに年間七、〇〇〇件におよぶ賃上げ要求がだされつつある米国のうごきは注目される。

【二】 勤労者の生活改善は、永続的な平和によつてのみはじめて保障されるのであるから、戦争の危機が切迫するとともに、平和擁護、民族独立の運動における労働組合の役割が決定的なものになつてきた。

【三】 また、一国内においても、国際的にも、労働運動における行動の統一がますますよくなつてきている。

## 勤労者の生活困難 深まる

### 賃金据置は困難化

—アメリカの場合—

アメリカは、いまや「いつた」どこまで「バター」と大砲を両立させ

てゆけるか」という問題に直面している。そして「多くのアメリカ指導者たちは神聖視されている民需の大巾切りさげ以外に道はないと考えている」のである（AFP

・ダウイットソン記者）。さる十月二十日、アメリカの第八二議会が支出を承認した一九五二会計年度の総予算九四四億ドルのうち軍事費は一般国防費、軍事基地建設費、対外援助費をふくめて六八四億ドルで七二%を占め、間接軍事費を加えれば、総予算の八四%が「大砲」のためにつかわれることになつてい

この龐大な軍事費は、いままでもなく基本的には大衆課税によつてまかなわれるわけであるから、不完全な統計（所得階級別増税率の差が無視されている）によつても、朝鮮戦争の前には一人当り（乳幼児までいれて）年額二五〇ドルであつた税金が、今日では四二七ドルに増大していることが証明されている。しかも、大統領経済諮問委員会報告書「一九五一年年央の経済状態」(The Economic Situation at Midyear 1951. A Report to the President by the Council of Economic Advisers)によれば、

一九五〇年のはじめから一九五一年のはじめまでのあいだに、個人所得は約一三%増加したが全人口の半分はすこしも所得が増加しなかつたし、一%はかえつて所得が減じたのである。(第二章第六節)

一方、トルーマン政府が生計費指数として公式に用いている数字によつても、それは上昇の一途をたどり、一九五一年年央には一九三八年の一・九倍弱にたつた。また「大砲」の生産が「バター」の生産にいくこんでくると、労働の強化はさげがたい。週刊誌C I O ニューズの最近号によれば、一九五一年第一・四半期における労働災害の犠牲者数は、一九五〇年第四・四半期よりも五%多く、一九五〇年第一・四半期よりも四二%多くなつてい

一人一時間当りの仕事の総量を約四%ひきあげる。若干の産業では満労働時間を若干ひきのばすことをあげているのが注目される。(第三章第二節)

このような状態は、アメリカ勤労者をして自己の生活を改善するための運動にたががらせ一産業界はこのところあいにく賃上げやストライキのためかなり動揺している(国際新聞、一九五一年十一月一日)

一九五一年下半年期におこなわれた争議のうち重要なものをあげると、まず六月中旬からW M U (海運労組) が太平洋岸、大西洋岸およびメキシコ湾岸のすべての主要港でストライキにはいつていたがこれについでU A W (自動車労組) が時給四セントの賃上げに成功、さらに羊毛工業労働者、陶器製造労働者、原子力研究所労働者などがあいついで要求を貫徹した。また、八月末の銅山ストライキはアメリカにたいする銅の主要供給国であるチリ海運労組ゼネストと歩調をそろえ、アメリカ銅産業の九五%を、麻痺状態におとしいれた。

十月十五日、ニューヨーク港内で働く国際仲仕組合(A F L 加

盟)の組合員三、〇〇〇は、年俸二万ドルの終身組合長ライアンが業者とむすんだ時給一〇%賃上げ契約を不満として「反ライアン」のストライキにはいつた。このストライキは二十六日にボストン港へひろがり、両港で百隻以上の船を立往生させ、軍需物資の積出しに障害をあたえた。さらに、沖仲仕組合の争議の解決の兆がまだみえぬ十一月十六日、鉄道火夫、機関手友愛会は、四大鉄道会社(シ

カゴ・ノースウエスタン鉄道、バルチモア・オハイオ鉄道、ルイズヴィル・ナッシュヴィル鉄道およびセントルイスを発着点とする鉄道連合加盟鉄道)従業員七五、〇〇〇に賃上げ要求貫徹のためのストライキ指令を発した(合法的にストライキ権を行使できるのは一九五二年一月)また、すでに九月末、U S W (製鋼労組)の最大地域支部である第三一地区年次大会も、一九五一年末に現行協約が失効したら賃上げを要求することを決議している。

### 資金政策で反撥

これらの動向を反映して、CIOの幹部も、「力による平和」を唱える対外政策についてはトルー

マン政府を支持しつづけながら、資金の問題では反政府的にならざるをえない。十一月五日から一週間にわたつてニューヨークでひらかれたCIO第一三回大会は、ト

ルーマン大統領、ジョンストン経済安定局長官、ディサル物価安定局長官、フラインジンガー賃金安定局長官らの「無責任な賃上げ要求こそはインフレを激化させるものである」という警告メッセージを拒否し、賃上げを要求する決議を採択した。大会決議は、「CIOは組織をつくり集団交渉をおこなう労働者の基本的権利を阻害するいかなる計画にも反対し、労働者相互の利益保護のため共同の行動をとる」とのべている。

ニューズ・ウィーク誌十一月十九日号が「CIO大会はアメリカが動員計画を動揺させるような労働紛争につきからつきへとぶつかることをはつきりさせた」と評価しているのは注目すべきだが、賃金安定局長官フラインジンガーもこの冬に現在の賃金水準を維持することは「大いなる奇蹟」であると述べ、前途の多難を予想している。

アメリカ勤労者の生活改善をめざす運動は、一九五二年をむかえ

るとともに、ますます広汎な展開をみせるであろう。

### 勤労者の生活に危機

—イギリスの場合—

第二次世界大戦の打撃を回復していない西ヨーロッパ諸国で、軍備拡充政策が勤労者の生活に及ぼしている影響は、アメリカにおけるよりもさらに深刻である。

O E C (ヨーロッパ経済委員会)の報告書によれば、イギリスフランス、イタリヤ、ベルギーなどの西ヨーロッパ諸国では、一九四九年度に総予算の二〇%ないしそれ以下であつた軍事費が、一九五一年度にはほぼ三〇%前後まで増大している。

かねてから、イギリス労働党左派は「アメリカの再軍備計画にあられた見とおしのない態度は、すでに全世界にインフレをまきおこし、西ヨーロッパの経済を混乱させている。世界で貴重な物資はアメリカ再軍備に吸収され、アメリカ以外の西ヨーロッパ民間経済は被害をうけるであろう」(一九五一年四月二三日、下院におけるベヴァン労働相の辞任演説)と主張していたが、最近では保守党政府の閣僚も、イギリス勤労者の生

活が危機にひんしていると、率直に述べざるをえない立場におかれている。

十一月九日下院でロイド・ジョーシ食糧相は、食糧の供給が一九四一年と同様な危険な状態にあり戦略目的のための貯蔵を除き、小麦、小麦粉、マーガリン、動物性脂肪、砂糖などの貯蔵は一九四一年の標準よりはるかに下まわつていと報告した。一方、バター蔵相は「危機がつかぬあいだは配給食糧の増配はおこなわず、ある種の物資は減配するかも知れない」と声明した。

海上火災安田

市長 檜垣文市

本社・東京・千代田・大手町

### 賃上げ要求総額七億ドル

一九五一年二月、イギリス鉄道労働者がストライキによつて戦後最高の賃上げ(平均七・五%)を獲得したことは、まだ世人の記憶にあたらしいところであるが、政権が保守党に移行して以来、イギリス労働運動の性格はいつそう変貌をとげてきた。すなわち、TUC(イギリス労働組合会議)の幹部は「共同の協議そのほかあらゆる活動をつうじて、着実な進歩とイギリスおよびイギリス国民の一般的状态の改善をはかることが、われわれのたゞざる目的であり、かつ義務である。われわれは保守政府のもとにおいてもこの任務をつづけてゆく」(一九五一年十月三十一日のTUC執行委員会声明)との方針をあきらかにしているが、下部組織はかならずしも同調的でなく、とくに有力な合同機械、造船労組などは保守党政府にたいしきわめて強硬な態度を持っている。

現在のところ、イギリスでは、金属労働者、炭鉱労働者、鉄道労働者、建築労働者、官庁労働者など約六〇〇万人が総計七億ドルにたつず賃上げを要求していると

つたえられる。スタテアスト誌によると、イギリスの一般労働者の賃金は週一〇〇—一二〇シリングとなつてはいるが、労働者一人当りの税金は週六〇シリングとなつてはいる。

フランスは、ヴェトナムで植民地戦争をおこなうとともに、北大西洋軍の中核たるべく、三カ年、二、三、〇〇億フランの電備拡充計画をたてている。この龐大な計画のため、物価はいちじるしく騰貴した。O.F.F.C.の調査によれば一九五〇年五月から一九五一年十月までの一年半にフランスの物価指数は四〇%以上上昇している。しかし、「これは表面きの発表で實質的にはこの騰貴率はもっと高く、七〇—八〇%にたつのではないかと思われる。たとえば、パリの交通費はこの期間に九〇%があがつているし、肉類、新聞、雑誌、紙類なども、ほぼこれにちかしい」(東京新聞、一九五一年十一月二日)

### フランスの場合

一九五一年三月、C.G.T.(フランス総同盟)を中核として、F.O.(「労働者の力」)C.F.T.C.(カ

トリック労働者連合)も同調した賃上げ要求のゼネストは、戦後最大のものであり、「西ヨーロッパ陣営にとつてはまさに最悪のストライキ」(U.P.)であつた。しかし、この争議によつて獲得した最低賃金の引上げも、インフレのま

えには焼石に水で、勤労者のあいだには賃上げの要求があつたが高まつてきたので、フランス政府は九月八日、最低賃金を一五%ひきあげ、週四五時間労働で月二〇、〇〇〇フランにすることを決定した。一方C.G.T.は、政府の最低賃金が週四五時間はたらくという前提のうえにたつて計算されてお

り半失業状態にある労働者についてはなら考慮されていない点が不満であるため、週四〇時間労働で二三、六〇〇フランの支給と地域的差別制度廃止を要求して、F.O.やC.F.T.C.にも統一行動を訴えている。

### イタリアの場合

イタリア勤労者の窮乏は、西ヨーロッパのなかでもとくに目立つた存在である。この国では救済を要するものとして登録されている貧民が、全人口の八%にもおよぶという。

さる五一年九月十八日、一三%賃上げを要求して「生きる権利のためのストライキ」にたちあがつた官庁労働者一六〇万の運動は特筆すべきものであつたが、さいきんでは、G.G.I.L.(イタリア労働総同盟)指導委員会拡大会議が、全勤労者にむけて一五%賃上げのための全国的運動をはじめようよびかける決議を可決したことが注目される。これにたいし、イタリア製造業者連盟は、一五%賃上げの要求に応ずることはできないとの手紙をG.G.I.L.におくつた。

C.G.I.L.はこの情勢に対し「労働階級は分裂するのではなく、全国的規模による統一行動で権利をまもる闘争にたつてあらう」と警告を發した。

以上へのべた西ヨーロッパ三大国のほか北大西洋条約に加盟している小国でも、勤労者の生活改善を要求する運動がひろがつている。

たとえば、ベルギーのF.G.B.(ベルギー労働総同盟)に組織された五〇万の勤労者は、五〇〇ペルギー・フラン(一〇ドル)のポナナス支給、一般的賃上げ、養老年金の二〇%増額、家賃の値下げを要求し、十月十九日、もしこれが容れられなければゼネストをおこなうと声明した。この運動は、ひろくキリスト教系労組および未組織労働者によつても支持されている。

## 各地労働運動の傾向

十一月十六日から一週間にわたり、ベルリンでひらかれた世界労働総評議会は、国連総会にたいするつぎのようなメッセージを可決

した。  
資本主義諸国及び植民地諸国では軍拡政策の結果、文化、社会費は削減され、實質賃金は低

下し、物価は騰貴し、税金は多くなり、インフレは昂進し、労組の権利は侵害されている。  
世界労連は、これまで国連にたいし多くの建設的提案——たとえば失業の一掃、軍拡にともなう労働者の生活水準低下反対、

人種的差別待遇の廃止などについて——を提出したが無視された。現在、勤労者の地位を改善するため真の措置をとることがもつとも必要とされる。

総評議会は、国連総会が経済社会理事會にたいし、勤労大衆の生活水準の向上、社会立法の改善、労働組合の諸権利の拡大と確保、各国間の正常な経済関係の促進のための実行的な行動計画を作成するよう勧告することを依頼する。また、総評議会は世界平和評議会の世界人民と国連にたいするアピールを全面的に支持する。

このメッセージでもあきらかなように、今日においては、勤労者の生活改善をめざす運動が、戦争に反対し、平和をまもる運動とはなれたい関係におかれている。とくに、アメリカでは、一九五一年七月、五、〇〇〇人の代議員（うち労組代表二、〇〇〇人）によつてひらかれた「平和のためのアメリカ人民会議」、西ヨーロッパでは、一九五一年三月にひらかれた「ドイツ再軍備反対ヨーロッパ労働者会議」を契機として組織的発展をみせた。

### 朝鮮の平和回復を要求

九月におこなわれたアメリカの鉱山労組大会は、朝鮮の平和回復五大国の交渉によるいつさいの国際対立の解決、軍縮、大量殺人兵器の禁止に關する協定の締結およびこれらの協定の実行を監視する管理機関設立のために積極的働きかけるよう全組合員によびかけた。

同じ月、合同電機・ラジオ・器具労組大会もおなじような決議を採択した。また、この鉱山労組大会に「平和運動はわれわれがかねてから夢みてきている労働戦線の統一を実現するための大きな力になりうる」との挨拶をおくつたUAWデトロイト支部にぞくする世界最大の単位労組、フォード工場組合長ステラトは、ジョンソン上院議員の朝鮮停戦案を支持し、「経済的混乱」の解決方法は平和生産に復帰することであると主張している。さいきんでは、十月二十三日にニューヨークでひらかれた配給・加工・事務員労組主催の平和集会で、会長オスマンが、朝鮮の即時停戦を要求するとともに「国内で自由を抑圧しているものは世界のどこでも自由擁護者とは

みられない」と演説したのが注目される。

カナダでは、カソリック労組機關紙ル・トラヴァイエ九月号が、世界平和のために全般的交渉をはじめめることを、つぎのように訴えた。

クリスチャンにとつて平和擁護の努力はなさねばならぬ義務である。クリスチャンは再軍備と冷い戦争を、社会正義の実現と貧困絶滅のための運動とにたいする、ほとんどのりこえがたい障害とみなさざるをえない。事実、戦争準備政策はクリスチャンにとつてもつとも貴重な諸原則——他人にたいする正義と尊敬——のうらぎりを意味する。

### パンと爆弾の選擇

イギリスでは、五月から六月にかけて、合同機械工組合、鑄造工組合、電気労組、郵便労組、機關手、火夫協会、公務員一般労組などの年次大会が、政府に平和政策を要求し、あるいは五大国平和會議の開催を要求し、日本と西ドイツの再軍備に反対し、朝鮮からの撤兵を決議した。また、七月の合同建築労組大会で、委員長アダムスは、「われわれはいまパンを

えらぶか爆弾をえらぶかの岐路にたつている。われわれ勤労者の手によつてつくられた富が戦争準備につかわれるならば、住宅をたてることもできなければ、経済的、社会的進歩のために必要な建設をおこなうこともできないであろう」とのべている。

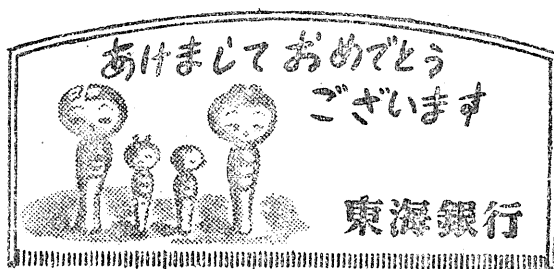
軍需品輸送拒否運動は、西ドイツやフランスの軍需品生産拒否運動とともに、地中海岸ではイタリア、大西洋岸ではフランス、デンマーク、西ドイツの鉄道・港湾労働者によつておこなわれていると外電が報じている。一九五一年四月にひらかれた世界労働連連輸インターは、この運動の拡大、強化を公式に決議した。十月末のイタリア港湾労働連合の大会においても「平和な貨物輸送だけがわれわれの仕事を保証する」という決議を発表した。

また、世界労働執行局ブカレスト會議の、平和経済確立のための決議（一九五〇年）によつて、イタリアの労働計画、フランスの経済再建計画の具体化が労働組合の手によつてすすめられている。とくに、イタリアではCGIL書記長ヴィットリオによつて「逆ストの叙事詩」と名づけられた勤労者

みずからの発意による復興事業が第二次世界大戦中に激戦のおこなわれたカシノ地方で展開された。政府は普通のストライキにさしむけるのおなじように、この「逆スト」にも武装警備隊を派遣した。しかし、ついに政府は終了した工事に数億リラを支払うことを余儀なくされ、元気づいた勤労者はさらに四、〇〇〇人に三年間の職を保障する発電所の再建にまで手をのばしている。

### ミラノ大會の態度

以上のような勤労者の動向にた



いして、一九五一年七月、ミラノでひらかれた国際自由労連大会の議事は、ややことなつた印象をあたえる。すなわち、同大会に提出された議案は四二をかぞえたが、そのうち四〇までが、北大西洋條

約、マインシャル・プラン、シュエマン・プラン、ドイツ再軍備など「力による平和」の政策を支持したもので、経済的・社会的要求を内容にしたものはわずかに二議案であつた国際自由労連機関誌『自

ニューズ・アラカルト

ワシントン詣で  
の日本人評判記

社 本 員  
に 特 派  
府 保  
華 安

ワシントンは、アメリカ随一の俗にエムバシー・ロー(外国公館お上りさんの都。人口九〇万そここのこの首都に、年々三百二十、三十万からのお上りさんが、春夏秋冬を通じてアメリカ国内の各地からやつてくる。そしてまた、戦後のワシントンは、世界的にもお上りさんの都になつてゐる。さいきは毎年何千かの毛色、目色の變つた異国人がワシントンへやつてくる。

△専門の日本人係り

もともとワシントンは、アメリカの都会のなかでも、決して國際的色調にとほしい方ではなかつた市のほぼ中央を東西に走つてゐるマサチュセツ・アヴェニューの

省、国防総省にそれぞれ設けられている外国との人的交流活動を担当する部門には専門の日本人係が任命されているくらいだ。国防総省の方で受持つてゐるのは、もつぱら、いわゆる「ガリオア資金」によつて、民主主義的再教育のためのアメリカ視察にやつてくる渡航者で、一九四九年の十二月に、この計画が開始されて以来すでに約千名に上つてゐる。これにたいして、國務省の方で面倒をみてゐるのはいわゆる一般外貨による渡航者で、この渡航制度の始まつた一九五〇年五月以来すでに六百五十名を越えてゐる。これだけの数の日本人が、ここ約二年のうちにドツと渡米し、しかもその大部分のものを国防総省の方で引き受けているガリオア渡航者の方は、原則として最低一週間はかならずワシントンに連れてくることになつてゐる。が、ワシントンに一度は

するからといつて、それを理由に労働者を煽動する共產主義者のデマには自由な労働組合はふりむきもしない」といふ「労働者が軍事的負担を公正にわかち、労働者に国防経済の合理的組織を要求する権利を保護させるためには、労働組合が国防計画に参加すること、が、もつとも重要である」とのべ

中近東諸國の場合

西ヨーロッパ諸國の経済的困難と、戦争にたいする恐怖だけでなく、軍備拡充政策の結果、政治的経済的に従属的地位にある近東・アラブをはじめ、東南アジア諸國の困窮と不安が増大してきた事実をみおとすことはできない。今日國際政治の一点となつてゐるエジプトに例をとると、同國の労働運動をみればつぎのとおりである。

エジプト政府の統計によつても標準家族(五人)のぎりぎりの生活費(住居費、被服費および卵や肉のような「ぜいたく品」をのぞいた)は、月額三・四六エジプト・ポンドを必要とするのにたいし大多数の労働者の平均月収は二・九二エジプト・ポンドにすぎない。おなじ政府統計が示すところによ

れば、エジプト人の死亡率は、一、〇〇〇人当り一六八人(年間平均)である。一九五〇年をつうじて主要工業地帯のほとんど全部でストライキがおこなわれたが、これらのストライキは軍隊の出動によつて鎮圧されてゐる。このような労働者の運動は、本来、勤労者の基本的権利の確保と生活の改善を目的とするものであるが、しだいに政治的な要求をもないつつあるのが最近の特徴である。十月二十一日、労働者・農民・学生・民族戦線会議がひらかれ、民族行動委員会が組織された。その綱領はつぎのとおりである。

- 一、エジプトの帝國主義陣營参加
- 一、世界平和運動を全面的に支持する
- 一、ソヴェト・エジプト不可侵條約の締結
- 一、全政治犯の釈放、反民主的的法律、検閲制度、秘密警察の廃止

このエジプト勤労者の民族独立のための運動は外國の勤労者によつても支持されてゐる。ストライキに入つてスエズ運河地域のエジプト人の代りにキプロス島から人員がおくられるといううわざにたいし、十一月一日、全キプロス労働

かならずやつてくるのだから、時  
として巷に日本人がハンランする  
光景も珍らしくないということに  
なるわけだ。

### △奇談珍談が續出

この連中に勝手にノコノコ諸官  
庁に押かけられたのでは、アメリ  
カ政府としてもやりきれない。そ  
こで、國務省も国防総省も、それ  
ぞれ専門の日本人係を設けて「連  
絡と便宜」をはかることにしてい  
る。が、しかし、何といつても日  
本人渡航者のほとんどすべてが、  
アメリカはおろか外国は初めてと  
いうおてあいなので、奇談、珍談  
の続出に關係者が悩まされるばあ  
いも少くないらしい。

——会見が終るといきなり立ち上  
つてペコリとおじぎを一つ、わ  
たしどもは肚の底からアメリカ  
に感謝しております。といつて  
お腹をボンボンとたゞいたので  
すよ、あとであの腹をたゞくの  
はどういう意味かときかれて説  
明に苦労しました。

メリカもだいたい大人になり外国人  
慣れもしてきているので、こんな  
ばあいにも、風俗習慣のちがいに  
いうことでもまず笑つてすまして  
いる。だいたいアメリカ側がよんで  
連れてきたという關係もあり、こ  
れら日本人来訪者についてアメリ  
カ側の關係者からきいた表向き  
の評判はあながち悪くはない。

### △日本人はすなおで いんぎん

いんぎん

これまで国防総省の方でガリオ  
ア渡航の日本人を手がけてきたフ  
エリン女史なども

「日本からの来訪者はみな視  
察、知識の吸収に熱心で、ひね  
くれたところがなく、すなおで  
いい。いんぎんな点はどこへ出  
しても評判がいいです。」

といつている。

が、これを、全部が全部そのま  
ま顔面どおりに頂戴するわけにも  
ゆくまい。やはりいろいろと批判  
のことばや苦情を耳にすることも  
めずらしくない。いちばんよくき  
かされる苦情は、いつものことな  
がら、どうも日本人は時間の約  
束がルーズだ、というやつこれに

は会見をあつせんした關係者がす  
くなくから迷惑をこわつている  
い。

### △日本流のご挨拶

そのうえもつとも考えさせられ  
るのは、日本流の「ご挨拶」とア  
メリカ式に考える「会見」とのく  
い違いからくる苦情だ。日本人の  
方は、せつかくワシントンまで来  
たのだから別に用事はないが「ご  
挨拶のつもりで」訪問する。だか  
ら、せつかく会つても、お天氣の  
話にはじまつて、お天氣の話で終  
つてしまうことが多い。訪問され  
た相手は、忙しい時間を都合をつ  
けて会つたのだから何か爽のある  
話でもと期待していると、きまつ  
てお天氣談話なのだからやりきれ  
ない。

よくよくの日本通でもないか  
ぎり、まず腹を立ててしまふ。し  
かも、こうしたばあい、日本人の  
方はだいたい相手を見れば「見れ」ばい  
いので、帰国してから「見た」を  
「会談した」にすりかえて放逐す  
れば訪問の目的は果たしたと考えて  
いるてあいが多いで始末に負え  
ない。

日本人のワシントン詣でも、い  
ろいろな意味でもうソロソロ再検  
討の時期にきているのではあるま  
いか。

### ニューズ・アラカルト

働働同盟書記長は「キプロス島の  
勤労者は大量に失業している。し  
かし、われわれはエジプト人の全  
國的ストライキをやぶるような  
ことは絶対にしないつもりだ」と  
声明した。

### 各地の統一行動

国際労働運動は、勤労者の生活  
改善と平和擁護、民族独立をめざ  
す行動のうちで、いかに統一を突  
現するかという課題に直面してい  
る。フランスCGTのレイノーは  
「つねに發展する行動統一のおか  
げで、勤労者があるていどの改善  
をたたかいたつたことは注目して  
よい。基本的な目標はたつしえな  
かつたにしても、それは経営者と  
政府を狼狽させ、かれらを退却さ  
せたのである」と書いている。

フランスやイタリヤにおける統  
一行動の特徴は、まず末端の職場  
を土台としてきざぎざあげられ、職  
場の統一行動委員会が組織される  
という点にある。そして、争議の  
ときは、それがストライキ委員会  
にきりかえられ、さらに各委員会  
が構成されるという性格をもつて  
いる。それだからこそ、一九五一  
年三月、五つをくだらない組合に  
分裂して組織されていたパリーの

バス、地下鉄労働者が所属組合を  
こえて共通の行動をとり、成果を  
あげることができたのであつた。  
アメリカでは、さきにCIOを  
除名された左派一組合、六五万  
人が労働者統一協議会と称する連  
絡機關を組織して地域別に勤労者  
へはたらきかけている。インドで  
は、世界労働同盟のA I T U C  
(全インド労働組會議)は、国際自  
由労働同盟のヒンドス赤旗労働組  
やインド統一労働組と行動統一のため  
の協定をむすび、鉄道、紡織労働  
組のように部分的には組織の統一へ  
まで發展しようとしている。

これら各国内における統一行動  
の成長は、国際的には一九五一年  
七月の世界労働執行局ウィーン会  
議、および同十一月の世界労働総  
評議會が、国際自由労働そのほか  
の国際的組織にたいしておこなつ  
た提案となつてあらわれている。  
総評議會提案はまだその反響が不  
明であるが、ウィーン會議提案の  
際の例によると、かなりの反響を  
よび、当時、イタリヤのANSA  
通信は、この提案が国際自由労働  
によつて受諾されるらしい、とま  
でつたえた。しかし、けつきよく  
国際自由労働ミラノ大会は、この  
提案の拒否を執行部に一任してし  
まつたのである。(田沼盛)



日本の発展は貿易から

貿易金融と外国為替の御取扱は…

外国為替銀行

日本勧業銀行

取扱店… 本店、日本橋、横山町、銀座、有楽町、京橋、立川、小塚、横濱、静岡  
名古屋、大阪、船場、京都、神戸、広島、徳山、福岡、鹿児島

Your TRAVEL FUNDS  
SAFE! are

F. B. トラベラース・チェック  
を御利用になれば…

- ① 御旅行には何処でも受取れる
- ② 多額の現金を持ち運ぶ手数と危険がない
- ③ 御商用の場合は現金の代りにお支払になれる
- ④ 紛失した場合も損害を防止出来る

富士銀行

皆様の御旅行を快適安全にする  
(詳細は最寄当行本支店にお問合せ下さい)

トラベラース・チェックの

御利用を!



皆様の 富士銀行 (安田銀行改稱)

大正九年十月九日第三種郵便物認可 昭和二十  
四年三月二十八日運輸省特別扱承認雑誌第三八  
三号 昭和廿七年一月一日発行(二五七八)

第三三卷  
第一号

発行所 東京都中央区区内千代田区日比谷公園二番

時事通信社

発売所

時事通信社出版局

定価八十円